

算 数

(小学校第 4 学年)

注 意

- 1 「はじめ」の合図があるまで，中の問題を見てはいけません。
- 2 この問題には，じょうぎ，コンパスが必要です。
- 3 下のらんに，組，出席番号，名前を書きましょう。
- 4 「はじめ」の合図があったら，別に配られているかい答用紙に，組，出席番号，名前を書き，「A問題（基本）」からはじめましょう。
- 5 問題用紙は，全部で 1 2 ページあります。
「A問題（基本）」は，8 ページで，問題は **7** まであります。
「B問題（活用）」は，4 ページで，問題は **2** まであります。
- 6 問題に取り組む時間のめやすは，「A問題」が 2 5 分，「B問題」が 1 5 分です。
時間に気をつけてときましょう。
早く終わったら，先に進んでといても，もとにもどってといてもかまいません。
- 7 答えは，かい答用紙の決められた場所に，はっきりと書きましょう。
- 8 印さつがはっきりしなくて読めないときは，だまって手をあげましょう。
問題の内容などのしつ問には答えられません。

	問題番号	時 間
A問題（基本）	1 2 3 4 5 6 7	2 5 分
B問題（活用）	1 2	1 5 分
合 計		4 0 分

4 年	組	番	名前
-----	---	---	----

A 問 題

時間 (2 5 分)

1 あとの(1)～(8)の問題に答えましょう。

(1) $43 + 8 - 3$ を計算しましょう。

(2) 7×6 を計算しましょう。

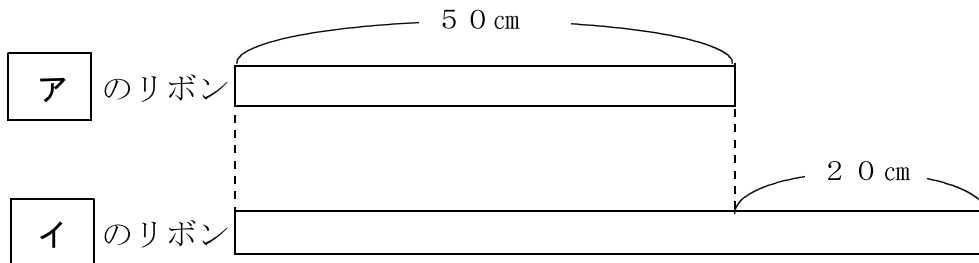
(3) $\frac{7}{9} - \frac{2}{9}$ を計算しましょう。

(4) $72 \div 5$ を計算しましょう。(わりきれないときは, あまりもかきましょう。)

(5) $5.2 - 4.6$ を計算しましょう。

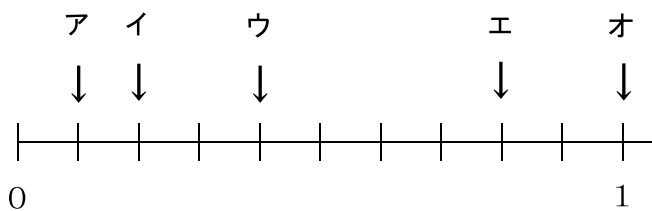
- (6) 白のリボンと赤のリボンの^{かんけい}関係を図にしました。
 白のリボンの長さは50cmです。
 白のリボンは、赤のリボンより20cmみじかいです。

ア , イ にあてはまることばをかきましょう。



- (7) 下の数直線で、 $\frac{4}{10}$ と 0.4 にあたる場所を、次の^{つぎ}ア～オの中から1つえらび、記号で答えましょう。

ただし、同じものを2回えらんでもかまいません。



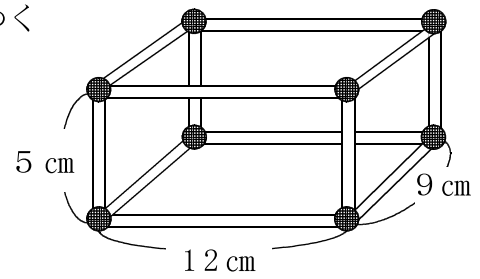
- (8) $634 - 275$ を^{ひっさん}筆算で計算します。計算のしかたについて (ア), (イ) にあてはまることばや数をかきましょう。

	6	3	4
—	2	7	5



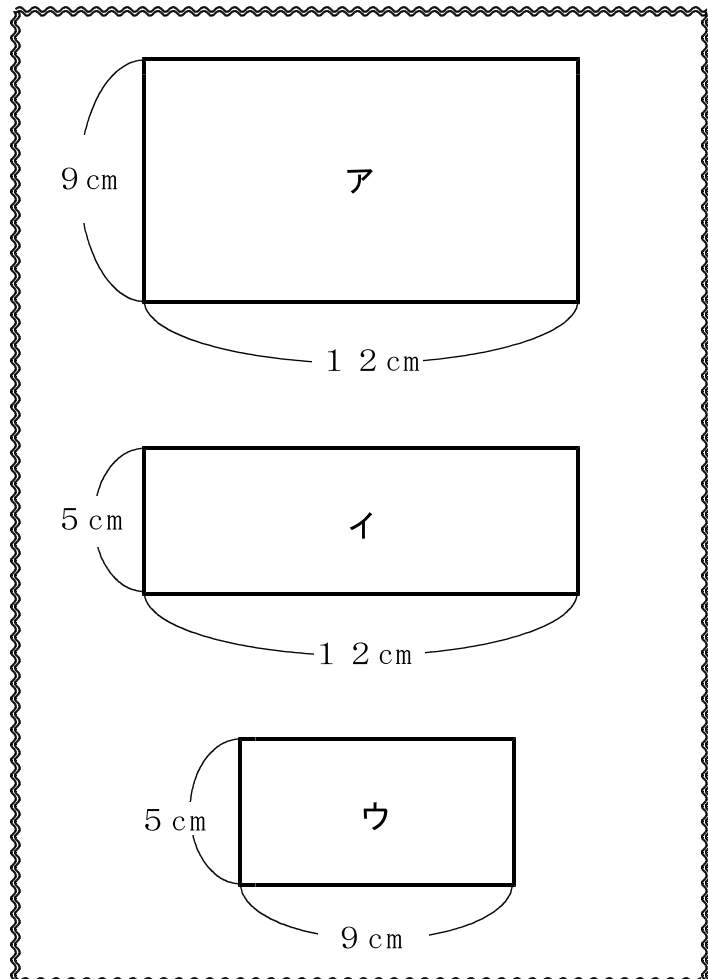
- ① 一のくらいから計算します。
 4－5はできないので、
 十のくらいから1くりさげて 14,
 14－5＝9
- ② 十のくらいの計算をします。
 一のくらいに1くりさげたので 2,
 2－7はできないので、
 (ア) のくらいから1くりさげて (イ),
 (イ) －7＝5
- ③ 百のくらいの計算をします。
 十のくらいに1くりさげたので 5,
 5－2＝3
 だから、
 答えは359になります。

- 2** 竹ひごとねん土玉で、右のような、はこの形をつくりました。次の(1)、(2)の問題に答えましょう。



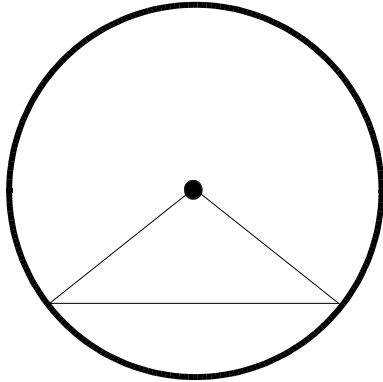
- (1) 辺の数とちょう点の数は、それぞれいくつあるか答えましょう。

- (2) あつ紙で(1)のはこをつくろうと思います。
次のア～ウをそれぞれ何まい使うか答えましょう。



3 次の(1)，(2)の問題に答えましょう。

(1) 下の図のように円と半径^{はんけい}を使ってかいた三角形は、どれも二等辺^{にとうへんさんかくけい}三角形になります。そのわけとして、もっともふさわしいものを下のア～エの中から1つえらび、記号で答えましょう。



点は円の中心

ア 3つの角の大きさがみんな等しくなるから。

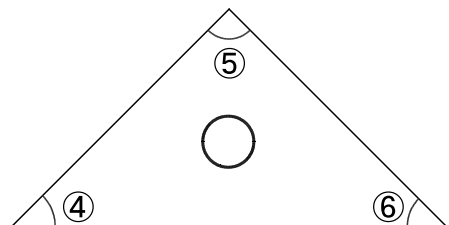
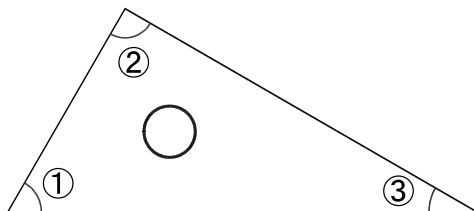
イ 3つの辺の長さがみんな等しくなるから。

ウ ^{ちよっけい}直径は半径の2倍であるから。

エ 1つの円の半径の長さはどれも同じになるから。

(2) 三角じょうぎの角の大きさを調べました。

同じ大きさの角が2組ありました。①～⑥のうちどれとどれですか。番号で答えましょう。



4 次の問題に答えましょう。

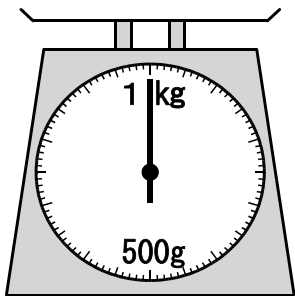
(1) に入る数字を答えましょう。

$$4 \text{ km } 70 \text{ m} = \boxed{} \text{ m}$$

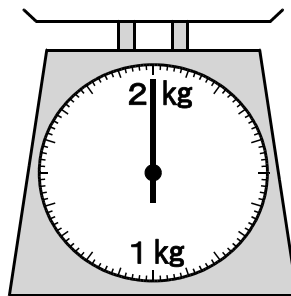
(2) 赤のねんど（650 g）と青のねんど（550 g）をすべて使って、赤と青の色がまざった星の形をつくりました。

そのねんどの重さをはかるのにちょうどよいはかりはどれでしょう。

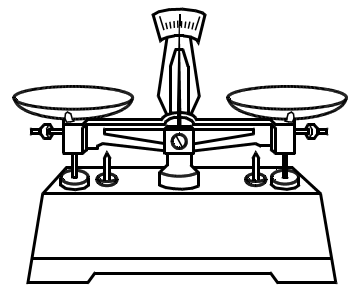
次のア～ウの中から1つえらび、記号で答えましょう。



ア 上皿自動ばかり(1 kg)



イ 上皿自動ばかり(2 kg)

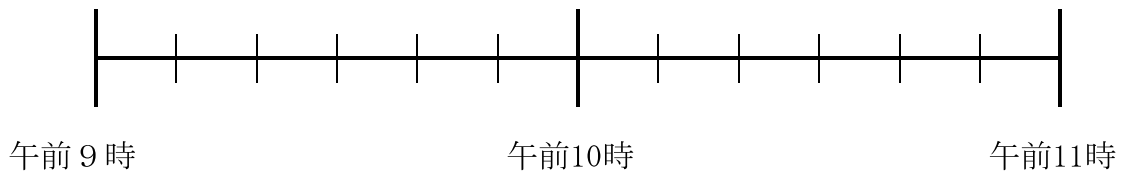
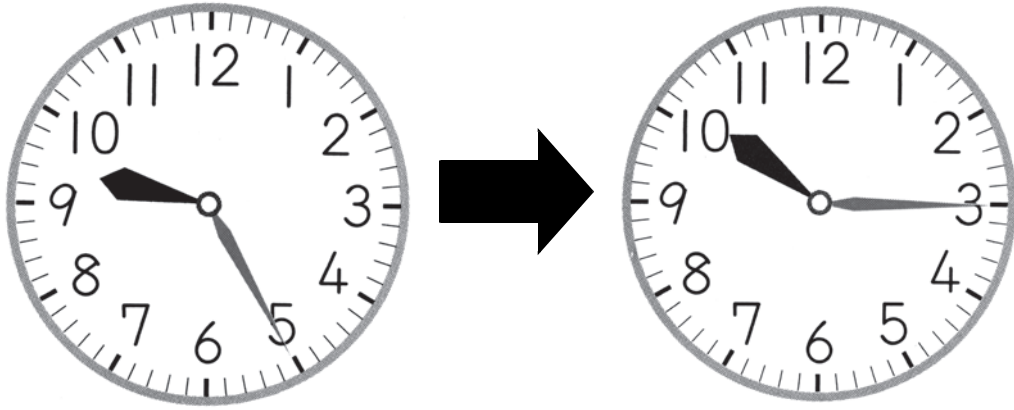


ウ 上皿天びん

5

(1) だいちさんは、午前9時25分から午前10時15分まで読書をしました。

読書をした時間は何分間だったか答えましょう。



(2) ゆかさんは、^{きゅうじよく}給食時間の表をつくっています。次の表に、食事の時間を入れたら

着がえ  5分	はいぜん  10分	食事  ア分	かたづけ  3分	うんぱん  4分	はみがき  3分
--	--	---	--	---	---

12時15分

12時30分

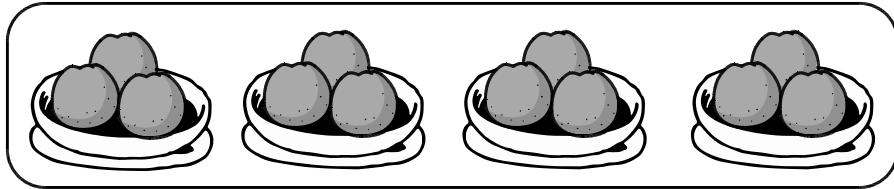
12時53分

午後1時

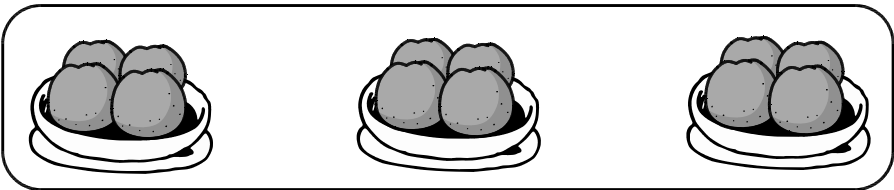
6 次の問題に答えましょう。

- (1) 「3このみかんのまとまりが4つ」を表す式の「 3×4 」はどれですか。
次のア～ウの中から1つえらび、記号で答えましょう。

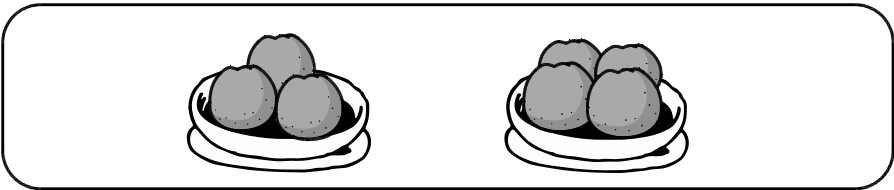
ア



イ



ウ



- (2) 「 $\square + 8 = 17$ 」という式があります。□に入る数を見つけることができないものはどれでしょう。

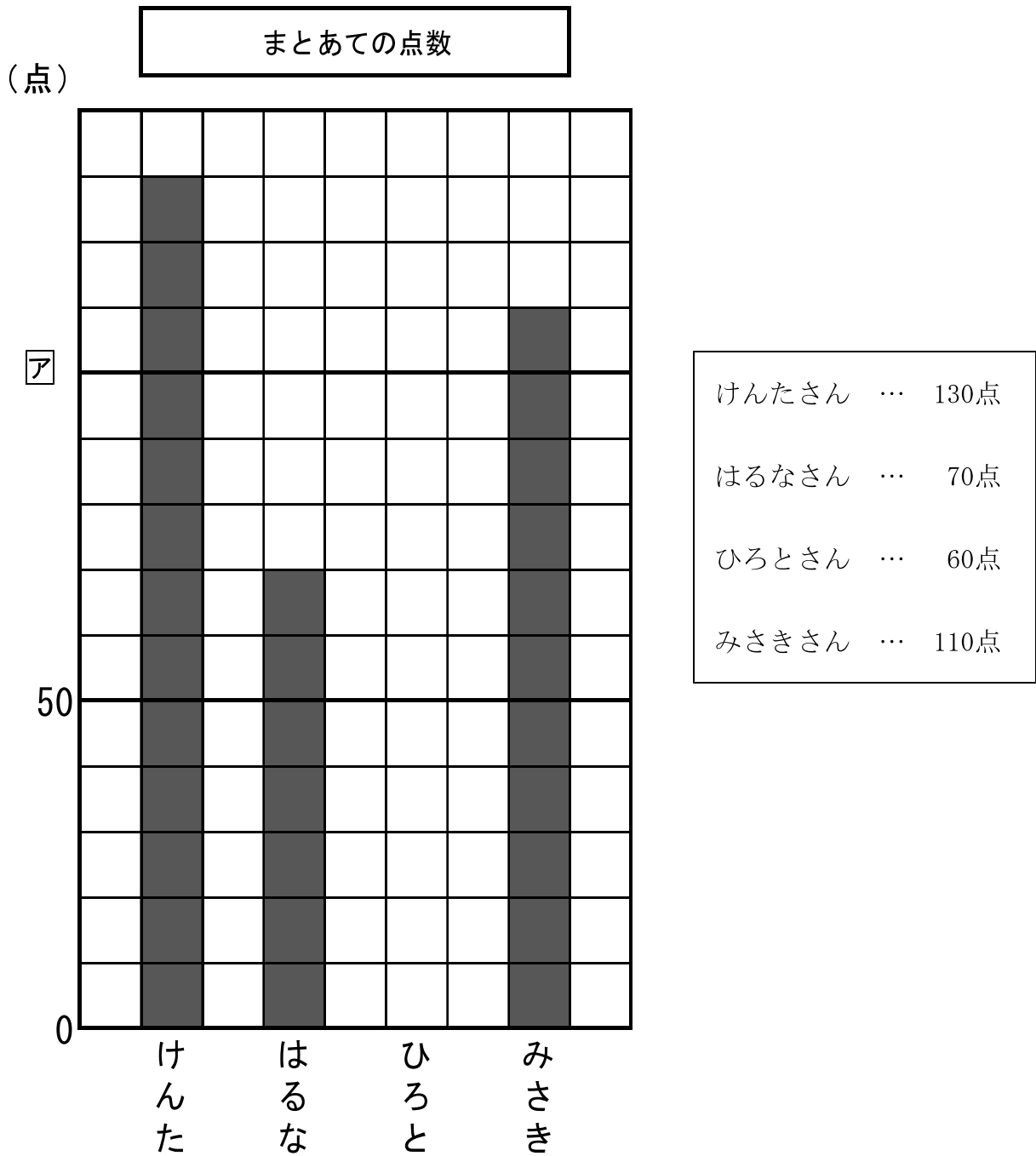
次のア～ウの中から1つえらび、記号で答えましょう。

ア 九九の8の단을思い出し、17になるものをさがす。

イ □に、「1, 2, 3, …」と数を入れていき、17になるものをさがす。

ウ $17 - 8$ のひき算をする。

- 7 けんたさん、はるなさん、ひろとさん、みさきさんの4人で「まとあて」をしました。
4人の点数は、次のようになりました。

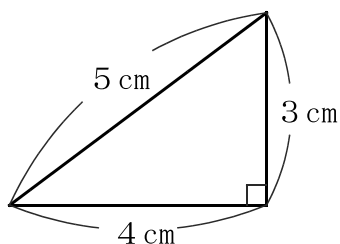


- (1) グラフの「ア」に入る数をかきましょう。
- (2) ひろとさんの点数をグラフにかきましょう。

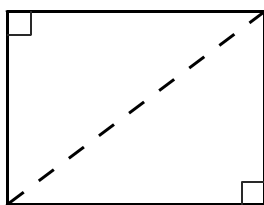
B 問 題

時間 (1 5 分)

- 1** 次のような直角三角形があります。

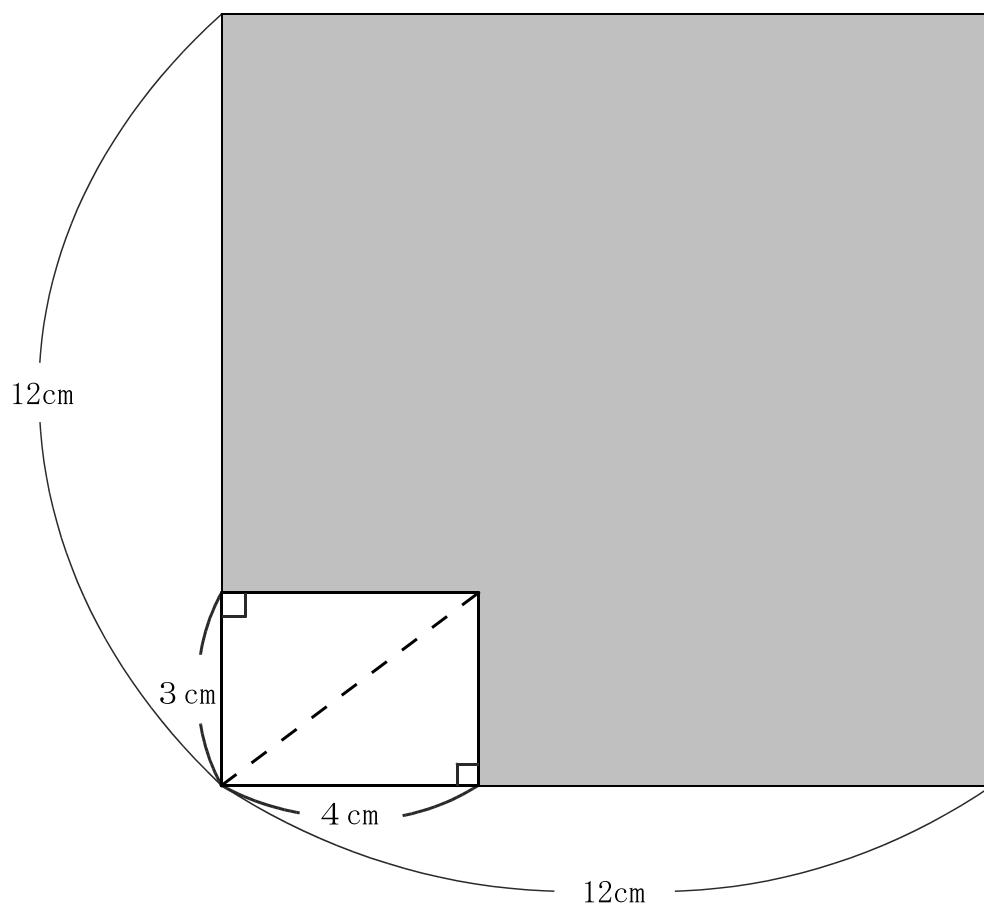


この直角三角形を 2 つ使って長方形をつくりました。下の (1), (2) の問題に答えましょう。



- (1) この長方形のまわりの長さを答えましょう。

- (2) 次のようなひとつの辺の長さが 12cm の正方形があります。この正方形の中に、上の長方形をしきつめると、12こしきつめたときにぴったりと重なります。そのわけをことばや式をつかってかきましょう。



問題は、次のページに続きます。

- 2** まさるさんは、^{やきゅう}おうちの人といっしょにスポーツ店にきています。これまでためていた15000円で、野球のグラブとバットなどを買おうと考えています。
それぞれのねだんは下のとおりです。あとの(1)～(3)の問題に答えましょう。

グ ラ ブ・・・	4880	円	
バ ッ ト・・・	6480	円	
シューズ・・・	3480	円	
	(※ ^{しょうひぜい} 消費税はねだんに入っています。)		

- (1) まさるさんは、次のようにおよその代金を考えました。

 まず、野球で使うグラブとバットを買おう。代金は何円くらいになるかな。

まさる 4880円のグラブは5000円で買えるよ。

次に、6480円のバットは **ア** 円で買えるよ。
だから、グラブとバットの代金を計算すると、12000円になるよ。

ア に入る数をかきましよう。

- (2) 少し、お金がのこることがわかったまさるさんは、次のように考えました。

 のこったお金でシューズも買うことができるかな。

グラブと同じように考えると、シューズは4000円で買えるよ。
でも、全部で16000円になるから買えないよ。ざんねんだな。

ここで、まさるさんは、もう一度よく考えてみることにしました。



本当に買えないのかな。
もう少しわしく何千何百円で考えてみよう。

【まさるさんの考え方】

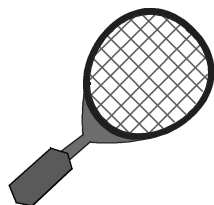
4880円のグラブは、4900円で買うことができます。
6480円のバットは、6500円で買うことができます。
3480円のシューズは、 円で買うことができます。

4900 + 6500 +

だから
15000円で買うことができます。

に入る数をかきましょう。

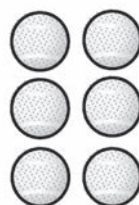
- (3) まさるさんといっしょにスポーツ店へいったかおるさんは、テニスのラケットとシューズとボール6こを買おうと思っています。下の問題に答えましょう。



テニスのラケット
6390円



テニスのシューズ
3570円



テニスのボール（6こ）
1480円

かおるさんは、11500円もっています。

【まさるさんの考え方】と同じように考えると、かおるさんはもっているお金で、テニスのラケットとシューズとボール6こを買うことができると考えました。

【まさるさんの考え方】をもとにすると、どのように考えることができますか。

どのように考えればよいかを、【かおるさんの考え方】の文につづけて、ことばと数を使ってかきましょう。

【かおるさんの考え方】



かおる

6390円のラケットは、6400円で買うことができます。
3570円のシューズは、

